

管理コード	要望事項(事項名)	該当法令等	制度の現状	求める措置の具体的内容	具体的事業の実施内容・提案理由	措置の分類	措置の内容	各府省庁からの検討要請に対する回答	再検討要請	提案主体からの意見	「措置の分類」の見直し	「措置の内容」の見直し	各府省庁からの再検討要請に対する回答	再々検討要請	提案主体からの再意見	「措置の分類」の見直し	「措置の内容」の見直し	各府省庁からの再々検討要請に対する回答	プロジェクト名	提案事項管理番号	提案主体名	都道府県	制度の所管・関係府省庁
080010	大学獣医学部の設置の認可	平成15年3月31日文科省告示第45号(大学、大学院、短期大学及び高等専門学校)の設置等に係る認可の基準	現在、獣医関係学部・学科の入学定員については、現行の養成規程により獣医師を供給する大学、大学院、短期大学及び高等専門学校に依存する認可の基準による認可を行っている。	平成15年3月31日文科省告示第45号「大学、大学院、短期大学及び高等専門学校」の設置等に係る認可の基準による獣医師の定員増の規制の地域解除	<p>実施内容</p> <p>四国には獣医師を養成するための大学が一つもないため、今治獣医学部に国際水準の獣医学教育を実施する大学獣医学部を設置することで、地域力となる獣医師を養成するとともに、大学を日本再生戦略に資する地域再生の拠点とし、食品産業や観光、動物関連企業等の誘致を図り、産業連携による新産業の創出などを推進して今治市の活性化を図る。</p> <p>理由</p> <p>近年の感染症の顕在化などから、産業動物及び行政獣医師の不足が顕著となっている。そして、OIEが、人獣共通感染症に関して国際対応の可能な獣医師の養成制度を立求めていることから、これらに対応できる大学獣医学部を設置する必要がある。また、最近の獣医学の急速な進歩により、各分野の獣医師の養成教育が充実できつつある。獣医師に求められる社会的ニーズに対応するためには、併せて、中・長期・治療の拠点施設となる大学で生涯教育の実施継続の場が必要である。</p> <p>しかしながら、四国には、大学獣医学部が一つもないため、他の地域に比べて獣医師が不足する一つの要因となっている。このため、獣医学部のない地域に限っては、教育水準の高い大学獣医学部の創設を認めることを提案する。この獣医学部に産業動物・公務員コース、研究養成コースを設置し、入学定員の地域枠設定や医学全制度等を組み合わせて四国の家畜衛生や公衆衛生分野を担う獣医師不足を解消する。</p> <p>また、本県が畜産関係生産額全国1位という地域特性を生かして、海産養殖業の発展に資する魚病を専門とする獣医師の養成を目指すほか、生命科学分野の学際連携の推進や関連企業の集積等により、今治市をライフサイエンス拠点都市とする。</p>	F III	<p>獣医関係学部・学科の入学定員については、獣医師養成が6年間を必要とする高度専門職人養成であり、他の高度専門職と同様に全国的見地から、獣医師養成機能をもつ大学全体の課題として対応することが適切です。このため、これまで重ねてご回答申し上げてきたとおり、ご提案について特区制度を活用して実現することは困難であると考えます。</p> <p>右提案主体からの意見を踏まえ、再度検討し、回答させていただきます。</p>	<p>獣医師の地域偏在については、全国的見地からの大規模な検討だけでなく、それぞれが抱える課題や実情を踏まえた丁寧な検討が必要と考えます。</p> <p>例えば、四国地域については獣医師を養成する大学が一つもない、こうした各々の地域が増える問題に応じた地域偏在を解消するためには、特区制度の活用が有効と考えているが、それ以外の手法があるとするれば、どのような方を考えておられるのか、今後どのように議論されるのか、ご意見を伺いたい。</p> <p>また、時期を見て大学における獣医学教育や学生の就業動向に関する調査については、詳細なデータを調査させていただきたい。</p>	<p>「措置の分類」の見直し</p> <p>F III</p>	<p>各府省庁からの再検討要請に対する回答</p> <p>文部科学省においては、平成24年3月に「獣医学教育の改善・充実に関する調査研究協力者会議」を立ち上げ、獣医学教育改革の進捗状況の検証及び今後の推進方策の検討を進めるとともに、産業動物獣医師・公務員獣医師の育成に向けた今後の獣医師養成の在り方について、入学定員の在り方を定め、検討を行っております。ご提案いただいた内容については、特にご提案者から意見を強く働きかけるなどしながら、十分に検討を行ってまいります。ご提案いただいた内容については、今後も引き続き、全国的見地から議論を進めてまいります。</p>	<p>再々検討要請</p> <p>右提案主体からの意見を踏まえ、再度検討し、回答させていただきます。</p>	<p>提案主体からの再意見</p> <p>四国地区では、大学獣医学部が一つもないことで、産業動物及び公務員獣医師の確保が困難を極めている。「教育実施状況調査」における自地域内入学率と就職率の相関関係からも、大学設置はその解消に大きな効果があると考えます。また、各大学獣医学部が入学定員を超過せざるがままに、実態から、獣医師国家試験受験者数を確保できる新設学部に向け、地域での獣医師確保のみならず、獣医学教育の充実にも資すると思われる。全国的見地と併せ、地域の課題解決にも資する方策の検討をお願いいたします。</p>	<p>「措置の分類」の見直し</p> <p>F III</p>	<p>各府省庁からの再々検討要請に対する回答</p> <p>文部科学省においては、平成24年3月に「獣医学教育の改善・充実に関する調査研究協力者会議」を立ち上げ、獣医学教育改革の進捗状況の検証及び今後の推進方策の検討を進めるとともに、産業動物獣医師・公務員獣医師の育成に向けた今後の獣医師養成の在り方について、入学定員の在り方を定め、検討を行っております。ご提案いただいた内容については、特にご提案者から意見を強く働きかけるなどしながら、十分に検討を行ってまいります。ご提案いただいた内容については、今後も引き続き、全国的見地から議論を進めてまいります。</p>	1 0 0 9 0 1 0	愛媛県、今治市	愛媛県	都道府県	文部科学省				